

コオニヤンマ

うちわのような形



Ⅱすこしきたない水

■解説

コオニヤンマは、流れのゆるやかなよどみの底で生活しています。体は赤茶色やこげ茶色で、うちわのような形をしています。

■現地調査での確認範囲

天竜川	下流	中流	上流
菊川	下流	中流	

トンボの成長

トンボの幼虫はヤゴと呼ばれ、天竜川・菊川でもハグロトンボ、コオニヤンマなどのヤゴが水中で生活しています。

トンボの幼虫期間の長さはさまざまですが、短い種で1ヶ月ほど、長い種では6～7年も幼虫時代をすごした後に成虫になります。

●ハグロトンボ



成虫

●コオニヤンマ



成虫